一

なった でかいか

からは は

(六月七號到)

英使俄使確實速覆 |外部提出新疆片馬||兩案催請

·演點告聲兵多搶刧且肆殺戮 日員吾阪西中佐總統延為顧

限半月內辦理妥協即赴甯 情形即電令從嚴懲辦務絕根株 **仕顧巡防統領吳俊升宣撫蒙古** ■東督報告派洮南礦務總辦黃 一總統得蘇督報告先鋒管謀亂 0000000000000000000

000000 保蒙善策 |内蒙各王公懇商趙爾巽速籌 (六月七號到)

重為永估計 00000000 **資本金百萬羅卜收買蒙古田地。** |俄人在洮南府設立貿易公司 000

駐奉日軍與張作霖部下巡防

產

出

★日本型固有數本関電份電話自來水自來大應有數有一切俱全在租界熱關地方前後馬路。通过整型固有數本関電份電話自來水自來大應有數有一切俱全在租界熱關地方前後馬路。通過

查考只

南京電

13.漁業黨事

北京質業三及湖南

●字林報六日北京電熊總長

體旣因青海在漠网故败稱四蒙古漠南 似宜稱

增加議員不是要定這個名詞宋汝梅問議長今

爲對外非常危險自大總統变出關案到本院原是

無不質成江辛謂改稱西蒙古本員絕對不贊成因

古漢派議員額數應有五人請討論百二十一號起

股

救無任跨藏黃興叩

境內搶却 ●資本團評論中華外交絕少經 動地位無論若何終不出其範圍 驗喜弄智術今六國聯合常居主 第一鎮兵在張家口及宜化府 0000000000000000000 0000000000

|法使申請保全旅演法商生命 日仍舊辦公

000

問官許入条議院傍聽

00000000 日英同盟之首唱必能使兩國人 進日本與列國之交誼且桂爵為 **@@@@@@@@@@@@@** 機兼可爲日本政治家之代表增 男爵之歐洲旅行謂此行適得時 ■東京各報評論桂公爵及後藤

特約路透電

界己準備預防界己準備預防原務</ ●家議院會議編制新刑律無須仿照外 部議**會**實有監察行政之權 有趁客三人先後患疫猝斃至烟台即被 **参議院議央湘都督與省議會爭論事**

請電行海贛沐邳宿遷各民政長 00000000000

00000000 酌派兵輪聯合剿撫 留守府因程都督尚未來寗今 南京 (六月七號到)

其所統之一百二團定行解散 **兪二人均經期釋惟章尚須質訊** 聞章武確非宗社黨同捕之鍾 000000000

東京 (六月七號到) 0000000 @ @ •

民共為滿足 (六月七號)

國宜體察本國情形後編訂現此案已交 ●由香港開往天津之昌新(譯音)輪船 **告全國實行不兌換券及頒布國民捐資程以圖自** 爲歸决無偏胸萬乞毀約並甕照前電發布命令題 知我聲專主教國無論對於他黨與同黨均以此旨 換資否至同盟會員是否有實同整然約者與不得 **力一百五十萬祇爲財政部收回軍用鈔票之用質** 無一錢及奪徒日以空首搪塞不知全國命脈握公 **奉講院糾ឈ以延時日而後不兌換券行國民指兩** 自任乃馬電催促并未經明日回示一詞惟沾沾向 一手者再獨疑觸且立至與交代在即責任屬公能 事則有排難此間困苦萬狀毫不念及所體擬點南 公照明約非借約比與書議院無關於前便看以此

伺掳掠逼野均未布種居民甚苦 楊德滋沂州王鴻陸稟稱歷首馮 開品等聚匪數百人環踞邊境窺 000000000000000000 山東都督電蘇督據沂防統領 00000 0

北京電 (嘉獎姚軍長) 要

扶持部署定後望即整督入京籍圖及觀以慰企懷 無任股盼等因合行電達齊嚴國務院港 與論功蒸侔並復悼懷時變倡義撤軍以顧國儲而 總統令個電恋該軍長打衛工推擊動車著民國聯 八才驗得正需豪福相與

協助現鄉蜀織數已八十萬各省人民均能愛國必 加收入甚但實可賢挹注總之此次約由公訂必由 南京電 上撥還賠款有餘一面整理地契稅實行豐專賣增 捐提樹政府乘人民義憤速倡此捐可收四萬萬以 不漠幌而甘居人後(二)還二千萬賠欵可從國民 價概既有競爭要挾可以順減更可直令各省同 立即取消照下開力法以資應付(一)還六百萬整 數可令各省分途向他處議借小數隨時密報政府 悉公對銀行團要求既甚憤懣又云取消極易應時

中國報界俱進會陽 界同深酸怪睛嚴電申斥並通電各省都督嗣 品女子寬死勿再恥辱爲幸職簡聯合會即魚 使交涉等因乞耶轉商美使電呂於查點時男 到月醫生查爾疫症必須割入肛門取實驗 (爲廣東報館事)

上海電 官論自由而市民國約法不廢時禮中國報界 及眷屬賴樂的以行政官擅用軍隊使害法權破壞 鑒中央新席報**毗登載署名刷印來稿**竟被建 院均鑑廣東都督妄用前清報律取締報館全國報 得有此等遠法舉動以符民國約法書論自由之旨 後不• 誦並

促政府急發軍餉且云政府有多時可以 安置餘兵及霧集軍餉 T

第四軍姚軍長奉大 南京電

莊蘭聚是爲禱盻黃與魚印 热殿紡該隊長官將被遣散兵士安爲押送欠 其多一無混入隱患堪無現已妨軍隊在城 散軍隊昨今在下開騷擾又欲强行入城客 如該兵士不聽命令即行痛剽奪蘇皆先生 (安置教兵) 麻州混都督等 · 楷 理軍・除・ 勿得顧 程 境 務

> 幼及婦女一極受験情質難堪懸轉請政府與美 唐總理外交部趙次長均鑒小呂宋來電近二 不分

飲源 三十一日職家 接職第二縣家爲天總統交議四 審查報告者經收爲四蒙古頗不贊成因青海興蒙 夏古加增諾員家 職親第二體會田駿景起語上次 ▲會議四蒙古墳加議員案 .

有游牧帝青海常今共職改青海爲要古試問土人 古在歷史上向非一區惟明時正總四年慶古人始 參議院會議要政叢錄 額之故又謂議院不必で

械積積不法深爲體憂乞從殿取釋以 國成立 多名大 升刻圖 順而難

E治安除分別通電查明勒的解散外用 黨呈隋貴部立案務立予駁斥爲酚黃與叩 選如以

聞

特以歷史上觀之亦不應歸入西蒙古本員意採列 田殿豊謂倫不問事實上能行與否必欲敗青海 舉主義谷芝瑞謂本員採包抱主義宜於約法第十 四蒙古試圖設使十八省改稱八旂可乎即土爾恩 古又何不可青海邁在漢西攺稱西灣古有何不可 **哉立云湾南爲南崇古漠北爲北東古漠西爲西濠 心**肯服從否故不贊成青海改爲蒙古之隣汪**榮**實 不好如能另外想出一個名詞可以包括得來本員 為爭論大綱遂至散會此象先解決四豪古之名稱· 布多青海四藏土耳尾特究竟包括在新疆之內因 然後研究土爾扈特之歸屬張伯烈謂西慶古名詞

・強・

上十年價還週息五釐 外交長陸徵祥已 上 接發行內國公債票以九十五作一百限 接發行內國公債票以九十五作一百限 上 接發行內國公債票以九十五作一百限

以爲不如通稱爲大豪古谷體秀登台間審實報告

更為與否原不其關重要但宜由確實理由不能以

蒙古切實討論而土耳扈特確官劉麟都顧不能列

舉且並非議案議決即爲了事當問事質之是否可

意氣相爭况關乎約法變更至讀青海不能改稱四

●文匯報六日北京電云參議院將銀行 理解行剛須求到此項條款然後肯借 中央新聞主筆自昨日被逮後已於昨夜 中央新聞主筆自昨日被逮後已於昨夜 中央新聞主筆自昨日被逮後已於昨夜 中央新聞主筆自昨日被逮後已於昨夜 一中與有慌張之狀現正修理營賬發運 一个要赶製衣服皮靴以備趕回西藏大約 法第三條中華民國領土爲二十二行省署內外票 能列舉故本員於審查時取消青海名稱而以唐弘海以爲四章古皆不可則土耳扈特不倫不顏尤不 行本員聯係審查員橢君果有高見本員無不贊成 包括主義不取列舉主義也江辛起謂本員以爲終 島梁海阿拉巻額濟納等處歸入西臺古者即是取 賭君辯駁質不能服審查會員之心故不敢贊成審

員分三層說明一審查之結果 二審查結果之不 加多勿至少有遺漏發糧骨間關于此象之討論太 及四藏選出議員額數從另行規定照原定五人款 古四藏青海宜將仍其舊勿取消之對于內外蒙古

中國領土為二十二行省內蒙古外蒙古鳥梁海科 不聯勵(三)以人種區別領土主義約法第一條的 (一) 西岸古名未見歴史(二) 中隔甘脂新强土 統一諸多妨碍此兩說本員不贊成因有三種理由 努鳥樂海科布多阿拉勢等地方相距數千里行時 亦未規定以言外交為外人不能承 即以言內治療 夏古王公之統治權且 西夏古之名歷史不載法律 通測歸蒙古面又不分內外因之區域豐非飲獲得 科布多土耳尼特青海阿拉普額濟納劃爲四蒙古 本員初其實成後觀思之科布多島樂海青海全 三本員主然第一審查結果係以唐努島梁海

古沙北似宜稱北梁古洛華上稱內外蒙古木員 出席議員是否是五分之四議長答足五分之

建出程來盈虧等情報與紅件不必需永配自由營業特此信告 出統推翻管案件受業今收加永配所有三號以前一切性來膜狀等情均已清楚與永配無迭以後號一號開設申津漢三。學歷有年數向係紀樂兩姓合股營業漢號上學已經枚歇今有申津兩號紀姓自愿

和平一動告報館不再言論 動告總理不必辭職一聯絡他黨主持

大局岌岌同是國民俱常激發天良任此 財政部以便蒙維經數義給現在官俸未定暫照團 式で轉名局・ 財政困難 駁鉅應由

條約合同有關者仍實辦理現在各省提倡減俸者 有之所 務院所復 ・ 従前薪金 外國人與 顧問・ ・ 大長傅 を に 佐 部队

京內職官一

覺表

秘書長梁士語 軍事處總長馮國璋

時節官

外交部 國務院 王·陳·斯·斯· 司長、饒寶·曹·唐紹常陳孫 唐在復、吳爾昌·蘇陳霖 秘書 總長、陸敬祥、次長、顛惠慶 参 哈潭。 電通驗 高級副官長 銀水建 張紹曾 軍事 秘書廳秘書長

射項無著減支薪水分所宜然即希各主管衙門服

出い情

人枵腹從小

之理唯

八共發忠憤民國初

以奮擊疾呼者質因財政枯竭亡國之陰即

在目前

海軍部 陸財總·內富 軍政艦·務美 部密·部 羅開榜 徐榴錚 可長 林攝 沈郁文 方擎 施爾常 王治 左司。 合。 劉。 段· 能· 祺· 希· 瑞· 齡· 超東的 魏家屬 次• 次• 長• 長• 次長 荣動 海が銘・ 右司· 整:目 数之臓・秘・ 吳• 總•

前各

穂・長・

次•

范施廉

外此後每 通都書云敬 倫理關係 7. 格欠與稅 日以前送 **不挺由**各 展費絲毫 共發義憤任此艱鉅貴處應樞極質客亦請照此辦 理以歸剛一不勝懸禧之至專此即頌公安 未成庫空如洗大局发发朝不保暮正賴內外同人 行至本都直轉局所亦經分別飭令照辦現在借款 金外一律照辦並電請各省都督轉筋所屬一體運 同當經本部函知各部轉飭所屬局所除聘訂外國 人有合同關係本員不願盡此義務仍行照舊發薪 前薪津不及六十元者自應不在此列各等因此等。 自行動定等因又不報載國務院覆外交部函稿從 薪外其餘各部院員司均給津貼六十元錄事以下 月薪昨經國務會議决定除總理總長次長暫不支 院體知稱民國成立伊始財政極爲困難所有服務 以前线交财政部以便量總主應支薪俸前接國務 極質響將行政無費均照預節填造限於每月初 稅務處 大理院 倉 条謀部 見公報者爲限五月三十一日銓叙局編 吳 榮 禮 檠 事 長 * 劉清 可長、紫森綽

新 評

各。一

胡•

右表以有總統命令

穏・院・

徐郎 世祖

孔*

姚 任 支

總長 製元洪

次長 陳宧 局長

黃文蔚

荣永清

六十元云云 書謂官俸未定之先部員一律給薪本日報紀財政部致各部催編概算

●加壬子年四月二十三日 海而 教育部

中華民國元年大月八日●

もしまる。ままのが月十七日開張 商天華洋

之啊

睺

男婦

財政部催編概算書

馬森英 秘幣長

工商部部 交通部總長 蓝霉基 司法部 司長 趙春年・ **颠傷麼 龍建**章 陸學熊 秘書長 音速 榻離笙 司長 歴炎 陳介 何滷時 張新吾 ・陳北・美・ 周家彦 朱廷祺 次長 馮元鼎 次長 王正廷 夏晉佑 陳振先 移會多 宣鴻

商協隆 福全飯館 良 器 留 廣告 公司 樹浦同城內四元十二時對其縣臺灣世特為 **数五北** 迎日京 **再開稿** 本市全 杭 州 和法生 春番菜館香茶館 治 遗谷(3)中式中 劉幸醫 **婚**子之 所众皈 有物質 和類為 子 此巷 产品 作王 上甫

東府奪

街街街

號丸蠟老和太普東廣

研分 回見尚 婦參太虔靈萬清號烏龍小追舒定太權虔純急萬 汴南開 件愛有人茸乙製寶應心珀鷄涎兒風筋痛乙香製屬軟應 梁京封 批當樂白戒紫辟如保牛抱白戒回蘇活十菩正六正時務 書行北 發卽品 帶烟金瘟意和黃龍鳳烟春合絡香提氣神氣症氣 店口士格送其丸餅錠丹丹丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸 街街街 外之多

毒痛造香荷瓜瀉眼樹意粬露時苦靈痧軍安龍靈丸丸丸油油酒散散油油茶茶茶丹丹散散散丹丹

可公總 队上 樓進後 房洋號 可 三首東路馬大英海上



同不衆比 道公外格發批元十二洋計只每

團 輕中

司

1

海侨外三招华

處

行其經理處另有細章索與者請即來函以便寄上代經理各大洋貨號及大樂房當服平常抵藏特的

海

公

格爲極皮

丁可

一報未養新申途兌海百五向殷

賣 拍 業 重

三十治同自創始 年四十七百八千一英

實拍等 三井

器 木宅 行洋摩師意魯 十治同自創始 即年二 年四十七百八千一英

客無關貨準入各級機點日六客 配 特紅仙樓信房體上即者 26年 此權利提拍內在午念禮 69行 佈等市子實不本十三拜

行洋和瑞 賣拍 一拜禮

賣拍 二拜禮 國

行洋摩師意魯

二种槽

瑞計器風燕有雪網金鐵行十准 和此另扇花東介數級戒拍點于 洋佈物數量洋坦古名子實驗念 行金等床電銅人定色耳至在公路2不木氣花鐵並絲圈鋼不口

吉選婚合課命壬六

卫里仁向過到權平昇路馬四萬

式 **三四** 加速一號 目が、日 五分11年

質拍日拜禮 洋谷新

拍

架穩五叶上雙夾小塘塘礦准 另方斗寫等飛手破花熟在于 星穩握字房開怕人盈紅木念 5.佈花字籍百刷新皮大抵針型

自始創 年四十七百八千一英

行魯따體小小建如在或皮令 哲意佈載行行業 實在房有 節 契門耐着這山五屋各 節 可口製器客華界出處 準 看有再畫以界或但也

議

據

亞

明

月

興慎記軍装皮 7.6代。特度功等大组 再本會發展代為特度功為於於斯思者體一數可保水讓除根會經試驗新觀者體一數可保水讓除根會經試驗新觀者體一數

十七百六十八號。總經理沈領市中市緊來街口坐南朝北門前交易代繁崇各省軍學商界所稱許與周帳水瓶飯盒毛毯行軍床稅傷床行類原水稅傷床行

馬五海上所行發總 門庫石內里順公路 牌門號三十七

之品出 所製精藥華 in 赤

二之品出所 製精樂華 丹 寳 女

樂臺灣淋 氢德懷謝感 曾名係的〇傳盧不名 第阿摩先 一立丸生 前反關 多级

家明顯倍房被

是一点 馬丸如 雨路丹刀 香中服割 堂裕萬都京 藥學 一第疾目

桑友各小

出車馬

看路後路請意出四式今 貨工面※至欲售給新有 面號日拥齊買如馬皮德 議內爾房昌者合車蓬國

堂裕萬京都 散疳下寳七

家上大無實愈生上濃婦鍊此一海瓶品預後肌立血女而散此新洋質亦永靈刻淋除成會並開一為復不驗止滿瘡結治珠石治遺復無痛腐或治珠石治遺復無痛腐或治珠子能。事題形雖尤其是不或下黃色與馬患妙化堪破下黃色與馬患妙化堪破下黃色。最每事嚴在壽數爛新製

遠 截一 新 江

樓春會申都城

建床良应度少飲 是路後補馬至克曆班早傳母林 21日釋房路英已格承泰新勇步 86便波背巡大請外屬歡曲所青

蘇

號四十路浦乍 茶番 法英 亭寶



. 6 ···

1 1/4

1990

太 立 面 富 一種 以商件傳單五路自馬 水藥 痛牙止即 杏锦角根採等源火不會 簡単上每止牙雞痛論治 宝寶海瓶羅羅醒島風牙 啓東豐二斯一體羅痛痛

日明特事不與來愛昌現與六福 民國 此恐及前等與詳已样十建 后新登未後東項名接盤廣入路 品報週來理一下受與貧燙四 詳申知之透切性凡新店實育

日泉緒

然是这种意思的知识

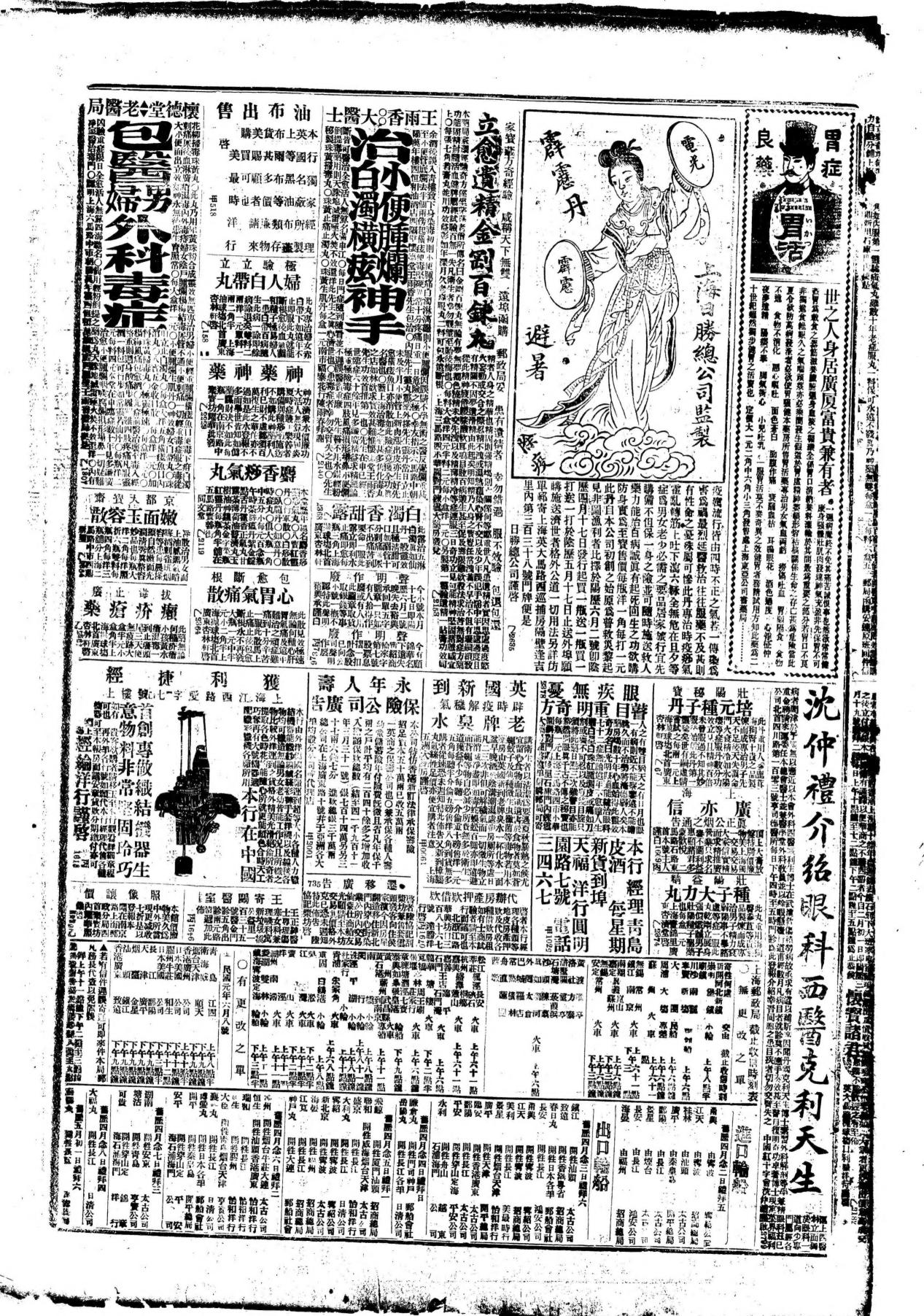
| | | (版 一 | | (報 聞 新) | | |
|---|--|---|--|---|---|--|
| 财 | 丁・干・半・本・何只有 | ・彈・闇・數・一・散・一・を動・台・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 十・平・可・靖・時・除・息・危・何・園・ | 到・州・請・無・號・太・晋・彼・密・道・欵・陸・谷・省・ | 軍・必・直・五・接・置・督 界・赴・人・日・定・王・因 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 是相 | 神・共命・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・ | ・ 営・川・窓・弾・紅・ ・ 内・単二・百・砂・弾ニ百・枚・ ・ 一百・砂・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 | 局が は は は は は は は に に に に に に に に に に に に に | 野・近・班・野・原本・野・田村・野・田村・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田 | 來: 芝 新 |
| 是 | でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 | ・多萬・一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・一一・ | は、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一 | 伊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 無好結果 一至 一至 一至 一至 一至 一至 一至 一至 一至 一至 | 統·委 |
| 成文之養子 聖書與客議監督· 相信 信 一居 告 | 有・中・散・之・惟談・一・一一を表・一・一一を表・一・一一を表・一・一 | ・喩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 本有・跳・肌・内・ ・ へん。 ・ は・ は・ は・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 | は、 | 直・誼・軍・通・薪・總・線・猫・猫・水・状・状・状・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬・犬 | 意:事 |
| 起雇 | 安・焉・胃・亦・之・務・有・飲・不・無・義・凋・心・迹・壁・如・使・及・人・様・罔・何・軽・足 | ・乃・時・倉・抑・母・不・・又・勢・闘・本・庸・善・・夫・嚴・爲・都・年・日・中・ | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・陳・胡・ 珥・寺・査・寶・景・都・ 患・確・以・調・ | 智・定・日・流・知・事・所・ 得・於・來・血・之・暗・改・此・陰・四・會・流・殺・之・ | 節·已·念·沐· 近·出·五·會· |
| 客發 | 大・性・夢・腰・神・・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ | ・見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 高く では、 | ・ | 秘・歴・現・建・・ 地域・ 地域・ 地域・ 地域・ 地域・ 地域・ 地域・ は、 | は は は は は は は は は は は は は は |
| 智台 | は、 | ・行・公・人・代・公・一等・一、一等・一、一等・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、 | ・語・語・流・種・上事・流・海・流・海・流・海・流・海・流・海・山・山・山・山・山・山・山・山・山・山 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 信・五・取・城・三・之・人人流・三・上・一、八人流・一・一、八人流・四・八人・流・血・深・火・紫・血・ | 孫・者・筋・界・倉首・ ・者・教・散・古 ・ 一 |
| 多於十四 不審一 計解 所始 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 | 型 肘 之·徒 後·苦·用 | ・目・見・以・不・自・以・不・自・根・垣・應・寒・路・確・井・た・春・盗・立・結・ | 一次・都・経・未・上 | ・等・警・結・當・省・務・ | 告書き ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 社・育・矢・乙・動 一 |
| 第三名の | 無・除・名・社・潜・ 従・巡・而・黨・布・ 下・査・行・涌・四・ | ★· 士粉·告·福 强·粉·假·州 | ・法・人・都・造・暫・央・係・督・作・行・云・宗・現・路・代 | •本孫·辦·以·北·至·緝·主 •都·都·以·阗·京·釀·獲·理 | 時・相・與・此・省・應・時・非・日・書・舎・杏・佐・毀・ | 母・得・追・之・読・ 泥・其・地・義・者・ 平・平・方・乾・キ |
| 原店 原 | 月・為・奪・或・皆・ ・得・極・私・ 即・ ・力・初・立・即・ ・ 力・該・之・第・名・ | 中・省止・政・家・近・安・屋・野・屋・赤・居・西 | は、 一次・ を で が で で で で で で で で で で で で で | ・ 本・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | でである。一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、 | 法・夫・粗・未・思・なか・女・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・ |
| 内前名 村一時 八八前名 八八百 八八百 八八百 八八百 八八百 八八百 八八百 八八百 八八百 八八 | 二・一次・質・食・機・一十・欲・省・役・人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 話・経過・無・調・軍・ 日・無・八日・無・八日・ 日・教・名・将・八日・ 一日・教・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | ・一・日・ 孫・京・説・己・外 ・帝・已・ 都・前・實・飭・交 ・馴・出・ 督・日・係・名・司 | ・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・ | 熟・變・漸・律・哭・ 類・後・使・明・ 質・秋・乃・行・み・ 利・行・松・み・ |
| を 物の の の の の の の の の の の の の の | 一・而・軍・之・宗・ | 日・ 徒・崗・者・紛・ ・ | 追・至・安・寛 ・安・有・有・子 ・一・本 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 後 | 香・福・高・音・元・歌・音・元・歌・音・音・音・音・音・音・音・音・音・音・音・音・音・音 |
| 政 | 該・不・岸・之・爲・] 該・一人・兵・匪前・ ・ 一、城・艦・停・日・ | 更・近・▲・口・途・門・ 英・因・城・琴・投・八八・ 次・殿・守・躍・ホ・空・ | 並・必・成・聞・三萬餘里七・在・内・古 | # 前 務司本署所發回 上 | ・院・臨 由・是・語・要・音・法・局・結・張・云・見・各・集・ | 是・經 豊・據・養・羅 二・子・貴・局・養・ 字・彈・局・長・養・ 朱・前・人・朱・養・ |
| 文書 | | 告・毎・病・売・無・所・有・原・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・軍・湯・軍・云・闘・軍・ | は、 ・は、 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 ・な。 | 忠之差弁)のでは、一次では、一次では、一次では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | | |
| となる。 | ・ 令部派巡長・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 不。雖,循。 | (X) | ・宅・聲・ 軍・及・大・宗・司・内・ 法・機・震・此・神 | ・司・朱・司・始・身・百・り・・・一一・一日・長・電・也・徐・り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ■ De |
| 大事が終 | が、 中で、 一、 | 中・日・省・ 佐・之・軍・ 於・家・ 琵・間・除・ 巷・分・ | 彌・附・聲・查・該 ・登・記・記・記・ ・窓・電・で記・日・ ・窓・ので記・のでは、 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でででできる。 ・でででででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででででででできる。 ・でででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで | ・捜・金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・確・次・事。而・二・以・別・別・日・王・闘・軍・句・待・司・ | 耳・號・由・將・語・ ・ 京・中・門・野・ |
| 第二百十 | and the last on the | ・倪・ 職・之・各・ 民・六・駄・ | 案・員・餘·欠・辦・ 草・一・仍・欵・法・ 訂・人・服・外・之・ | 本 | 量 ▲製造炸彈之匪黨被拿 近日在漢口 華景街與蘆蓆街拿獲私造炸彈之匪一人抄 華景街與蘆蓆街拿獲私造炸彈接濟宗 社嫌獨鍋鰮一蛮火藥一桶該犯年已五 出床鸳鍋鰮一蛮火藥一桶該犯年已五 出床鸳鍋鰮一蛮火藥一桶該犯年已五 出來發前會在鋼藥廠作工匠云 | お・奸・送・請・置・ ・後・將・關・肇・ ・毎・該・閉・駆・ |
| 百十五號五間間門面瓣百屋職雲田 | でといい、 第本本の 1 | 各款項概作八折計算各商股須虧十之六今以股票作為七折換新股票較之六今以股票作為七折換新股票較之一分分別。 | 日・曾・嗣・将・第・第・帝・同・諸・行・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝・帝 | 長・商・駅・行・事・長・海・八八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十 | ・鍋・河・ル・頭・畑・ ・河・地・選・一・ ・海・地・アー・ ・ガ・ボー・ ・変・ボー・ ・変・ボー・ ・変・ボー・ ・変・ボー・ | ・須・軍・数・ ・気・士・分・ス・ 軍・法・鏡・登・ |
| と | が ・ は ・ が の の の の の の の の の の の の の | 等名商股須 ・ 第一次 ・ 第一次 ・ 第一次 ・ 第一次 ・ 第一次 ・ 第一次 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 | 南・所・版・駅・原・駅・原・駅・原・駅・原・駅・原・駅・原・駅・原・駅・原・駅 | 部・頂・運動・水のでである。これでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水の | 学・火・後・日・拿・凛・ ・火・造・フ・後・楽・ ・変・・ ・変・・ ・変・な・ ・変・な。 ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変・ ・変 | 司・往・之・ 之・久・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ |
| 土間間門面観合温間雲田 | 森・山・鹿・牧・維持 ・希・闘・境・蘇・衛 ・高・島・・民・代 | ・計・記 ・日・ ・前・ ・前・ ・文・ 前・成・元 | は・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記 | (数・後・海・か・水・で、) は、一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一 | 近日・記・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・一次・ | 學歷展就更入守羅人少桑曆為致城門 將該海軍兵士送往兵艦晤其艦長謂以 將該海軍兵士送往兵艦晤其艦長謂以 上上記 |
| (愛行所不誤 | 湾・經・斗・各・就・対 等・無・爲・米・近・1 ・米・山・館・地・1 | 居・間・遇・不・得・ | 三・民・盤・營・長條・爲・詰・無・平 | · 謀·文·▲ 由·軍·族·垣·試 · 不·淸·軍·軍·亦·長·鎭·栢 · 杭·案·警·政·將·胡·壓·署 | ・外・四・宗・A 富・森・語・説・説・説・語・語・語・語・語・語・語・語・語・音・音・音・音・音・音・音 | ・ 様・数・全・機・情・偽・続・鏡・ |
| 不誤如寄民 | ※ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 留人飲酒(二)各區站三五成羣交頭私語者第二)各區加添巡鑼於夜間不得無故驚疑云不得無故驚疑云 | ・ 何・無・ 何・無・ 何・無・ 不・ 本・ 本・ 本・ 本・ 本 | ・者・發・界・司・暴・萬・外・督 ・特・現・之・出・動・泰・(未・電 ・宣・後・戒・・不・由・未・電 ・布・恐・嚴・以・能・無・調・調・ | ・傳・間・呂・清・五日 財・清・光・神・温・清・五日 財・河 政・司・祖・郡・清・法・取・司・国・郡・司・軍 | 李本·第·章· 都·財·森· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本· 李本 |
| 后先由 新 大 大 大 大 大 大 | 完性 西・オート を で で で で で で で で で で で で で で で で で で | ・ (本) | 理師・短南・師・師・の出・ののは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で | 飛・車・返・返・此・第一 一を下・車。 一・返・此・第一 一を下・車。 一・超・上に 一・車。 一・電で 一・車。 一・電で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・車で 一・に 一・に 一・に 一・に 一・に 一・に 一・に 一・に | おおり の の の の の の の の の の の の の の の の の の | ・速・入・議・ 雄 ・ ・ 支・ ・ 支・ ・ 対・ ・ 対・ ・ 対・ ・ 対・ ・ 対・ ・ 対 |
| 如寄民局先由郵局來信關照 | 新名氏 200 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 高・ | では、近いでは、 ・近以・経・では、 ・近以・各處・に、 ・一、大・では、 ・一、たった。 ・一、大・では、 ・一、、 ・一、、 ・一、、 ・一、、 ・一、、 ・一、 ・一 | 正 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 | ・報・脱・請・廳・選・辦・都 ・復・軍・都・日・ ・羅・法・督・前・ ・躍・槍・核・荷・ | 黎寶縣會逐對政議施吳布憑孫等 數爲將來財政收入支出之準繩故日昨 數爲將來財政收入支出之準繩故日昨 數爲將來財政收入支出之準繩故日昨 |
| -in | | | | N. H. P. | 火 死 加 投 | 土 州 版 城 |

. .

| - | | | | | , | | == | D | - | | | - | = | 役員 | | | | | | | | 1, | | 7 | (幸 | 段 | | 周 | h | - } | 新 |) | | (s | | | | | (| 張 | | | | - | F) | | | | | | | | | |
|--|---|------------------------|----------------------|------------------|-------------------|-----------------------------|---------------------|--|--------------------|--|------------------------------------|---|----------------------|--|--|-----------------------|---------------------------------------|-----------------|---|-----------------|-----------------------|--|---------------------------------------|--|---|----------------------|----------------------|--------------------------------------|-------------------------------|-----------------|--|----------------------|--|----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---|----------------------|---|----------------------|-------------------|---|---|------------------|----------------------|---------------------------------------|--------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---|--|------------------|
| 此案牽連已經留守府傳訊並逮排長馬一進 | 肚紮花牌樓第一百零二團團長章武因 | 已選奉留守命令戒備一切。昨日午後一数 | | 十九朝之二登及三登四十朝之三を有 | 宗州黨所爆 | | 研訊期得此案真相或云該犯等不法行一五 | | 何拿獲夥犯 叫五人均! | すり、「ない」のでは、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない | 衛生ノ平高衛生文学、質売会主 | 罗上印世上村社部旗稱意志一名 | 1911年間工程是该有机会长一、 | ルギ船培弱船底故不易破臨現正搜 | | 外埠尚不在內等語聞其私運槍械係 | | Ŧ | • | 槍 | | 獲滿人三名內有一人尚未剪辯當徑一 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 城等事爲貞架所悉當即飛椒留守符 | 一名英族会襲人名英森曼磁器心智 | 成志志等收し正法を単差策文字 | 権駐守盤點行人傳聞保有線解鴻業 | | 京初四夜忽然戒嚴各街市均有兵士 | | 案院一黨謀亂攻露 | 金以上所請賠償一節只得暫機議辦云 | | 一次其至知事私宅亦披焚象所員在萬 | 賠償損失務都督以該縣莠民間米已非 | | 理禀請 | 購米運至半途被痞棍搶刧由該商會吳 | | 前次該縣商會集 | 諸豐縣城內大小各戶有殺耕牛以充饑 | • | 他 积了 | 容蘇省都督准予浙人照辦當經都督批 | 多名材が不参迎野石正不及科惟有語 | | 特都督謂謀省死不允折人軍 | 一斤)全城之人将成李餓 | ••••••••••• | | 晚吃啊初三日 | 者因謀食維製俱已改吃麵粉种當戶第 | 毎担 | 白陸撤增價已至九元六角合計錢文起 |
| 芝薫名簿已由都督銷援以人数過多一大学・データ・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー | 之等三名當解舍車政司歸案, W 车 页 | 米商人顧朗苑徐國華即皮箱何毛呂鑑 | 超猴首要 日昨又獲同謀之首要絲 | | 施先屬營設顏事五誌一 | TAME OF LA | 王意是所厚望勿祝县文此令 | | 地と | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 是 | · * * * * * * * * * * * * * * * * * * * | 1 • | 名 名 陷 沙 員 名 本 图 以 德 雷 外 區 此 令 | THE LEAST LABOR TO SELECT A SE | 圆斧貼後日家室之憂害固甚深法 | ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 心言其於民政皮神爲一身價地之表 | - フザー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 有好則下必其惟成路之所亟巨 | 重录图有五里 敖身不正具命不 | 支を与占属見事へ三川 · · · | TY 沙情事材 | 時台控告事目四次 J. ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ** 看之數 迎了如近日所聞仍不 | はすこ大型うりでしていい。 | 總是修以身作則庶足與同砲之 | 一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,四女何事后属不适日 | 各軍官等惩仰可攻品助亍限力 | 不啻十日十 | これに、これでは、一つのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | 111 . | 新迎之初 尤 為全國觀職所繫語言 | | 干城之用詳明即切退置或次兄弟 | プルを原無じ養成軍人道徳之心備民 | | 爲訓令事伏讀大總統命令非崇尚節儉 | 產者查當鬼年 自指 | 年下学がしている。 | 亥脾 | 等情經程都督據呈訓命南京府 | 切房產保伊之私產應請查明即 | 文章 一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一 | 民財産一準保護等因所首前で | 府具呈以現在大總統已有命令無論滿 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 皮及女児至を集丁見いました。 | 在南京置有房產上年光復後窜成 | | | 旗人呈清發電房產 | 派兵圍守以防變亂 | 并數名歸案凱辦該團本部已由第三師 |
| 居· 民· | 字様以自異・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 團體以動農業原無不可惟 | ル同仁安督 | | 貫主義早已破除同為一地居民權利即一 | · 1 4 mm 上 | 不籍或流寓均爲市郿居民等吾是 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 男儿在市郡內見有生所交高所音 | 9 公正名本令是本市解告第十五 | 無分上冬に有頂丁丁取川ちつ | 者権打名云雪及信章地派を地方 | 水を自分できる方を見るという | 郑倉酉定随章呈語都督府立案昨 | | 來蘇者亦屬不少議定設立河南旅 | 一十一年の | 森島農之人民コ見其多其余至前 | 等 集設 心事 | を見しい | 有治耳/B型程第田者其多前日省城 | 4 | 谷丹陽等 處 | | 極居住學有 | • 1 | 領田地自己 | - 不和西 | 1. | 國 似 开 盾 自 根 雜 貫 | 経技ラ | 生 | 君以駐壇兵 | 本者本 信的 | 皇本学 | 現正與陳營 | 2.什物機毁 | がX これにより、11・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1 | でに巻三十月 | 都督府日昨接金壇民政長林懿 | 「一人」 | 金寶氏學問 | 資獎 | ・・・・ | | 五兩日命駕親蒞各該營分別慰勞並 | 全で写真方上淡添嘉許多於初四 | 手文包育でも一般である。 | 置一律遣散弭患無形論其功療餃之 | 管兵士搜查彈壓防範嚴密得以從容 | | A CHICAGO AND A CHICAGO A CHICAGO AND A CHICAGO A CHICAGO AND A CHICAGO AND A CHICAGO AND A CHICAGO AND A CHICAGO | 矢士・皇都督以此次も多 | 傾聞朱葆誠現亦有人力 |
| 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | | 日本・上市是・利益を日上 | 政長咨請提圖書祭典軍事宜一条二十五號云傳 | 2原母二人衆製房、二二 | | 表到運於陰虚二十二日與鹽政局接治一切我等一 | | 通過但發起八敗馬君培之日前由屬來信各事七一 | • | 五號云總務聯自辦事關重大今日低可付給不能 | 2 个社会问题 1 / 新月 B 市也的 1 年 2 一 条 二 十 | 事件是化付給(一)深畅避务文育目時一定二十 | 另处年姜版外經際配會者當及計為將今上所能 | VALUE OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PA | 相子學報告提謝事件二十五號云今日到會剛員 | | 月四日下午二時期會聯員到者於十四人由主席 | • | ▲議會開會記事 | | | 一原章動語 | .7 | 整頓爲此令紡該知事迅將新市私售私吸各戶逐 | . ** | 過一次呈請都督在策隊知事務宜提刷精神力加 | | E. | 立分署以王振青一人禁烟廢軸已達極點等情據 | | 新市地图臨清難有醫察分署因經資無舊尚未成 | 身才旁常然是土地貿易如散和售不下數十家會 | we. | 有土店數家買土者其門如市關資與酚礎精禁烟 | 以上取下式各限外报期型原料学制制等可能的 | | ▲ 令 節整 壁 禁烟 德清縣知事史久饒 | 等始府原米如數 恋出即日 枚 行 | | 載之米殿運上学後座状印料電影官直覧ますど | 等配情則故談宣等非但不尤反政縱令鄉恩將妄 | 一人 | 前後王取る事情以上一月十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二 | 被核 | 三一角不多面四射翅駅回游網 | | 請知事呈司給照備價赴蕪湖常州一帶歐鎌食米 | | Windship was a second | 米向由長與潤安購辦以補売重之不足近來該邑 | ▲闘事會阻截 | 进州延复 | The state of the s | |
| 時覚証再管学塾妄続気が日前展管設體局局長 | | * | 地段把持點衛任意高拾條價勒索市監殊的行旅 | | 神 | 婦が領界と初 みからす者助き切べ日連手上 | SPRING THUISE BEING | 地域分目 | ※ 草余壁頂 阜頂ら目 **いらかき | 总随归属随 | | 民國元年爲終止之日所開集資設局專實五年之一 | | 税 現正請求大総統連向外人磋商政約即以中華 | 報治名館具当著物用和西藤港者情以科學後日 | | 先先定五年爲限俟期滿察酌情形再行定奪議定 | | 方程片烟畔局事實每年 昭 續捐稅若干由局呈鐵 | | 疑習線技术若干萬在床投於羊瀉公司将採用心 | 11年11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 1 | ▲县精專實羊集未作 | A 高小公司 | ▲ 菜 T T T T T T T T T | 開牲上江等蹂躙查彼園商 | - 3 | 四天勾登学到岛州近一等施西南英监小白攻击 | 《神 相一般動海冰華飲抵京 日即於江心下校各 | • | ▲美艦花鎮游歷 日即上午十時有美國 | | THE PERSON NAMED AND PERSON NAMED IN COLUMN NA | 地先行間日開端如職家多再行盃日開義四時飲 | 機十二號發表意見衆以爲然解决行文民政署並 | • | 文民政署將所收附稅之數目及各區地體交來再 | 齡王鴻發隨職支配附稅一案二十五號館此可行 | | 樂議員齊擊反對極力辯駁楊遂默然。四)吳壽 | 此項屬體慈善會經創入旗生計可毋庸調查歸公 | で見れまでもあり、一つ村でアプスの | 公司四帯で6と同じて無人を一貫見ずり7年 | 地方公数調查確實數目再行支配地方公用不得 | | 比較可交打多數會關查全官至再是獲了人名人 | 告榜 | | | -14: | 數公產一家主席提出報告後即宣言荷花塘之種 | | 1. 7 | |
| 人因以待之乎 | 2. 5中山先生乎中中山之目方面 | 嗟 乎中山先生而爲强盗之傀儡系 | 所謂中山黨畫又革命中之變相也 | | 二字已深入軍人腦筋故蘇州且有 | 与加減也多二之首名「一個本格不 | 完土黨即第二大首都之处目實則 | 朴糊而起奏 | | 列吾恐官制一處而權利之革命必 | 0 | 銷快百 | 0 0 0 0 0 0 0 | 要之地有限今又軍政分府次第 | | 卒革命し、同功而直列 | 中人主出已名譽指地矣 | 0000000000 | 氣且以假電話假口號爲淆惑之計 | 0 0 0 0 0 0 0 0 | 因之潛布黨羽居然願與宗社黨通 | | 鄂省爲起義之省權利不均失望者 | 000000000000000000000000000000000000000 | 則令人駭異 | | 本日報紀郭省軍務司中段電話一 | | | * 新訊二 | 2 | | 密云(以上字林報) | 國語言演說並謂深建不會於國際之關西益加規 | 君歡迎各國代表時用法衛日(日斯巴尼亚)義四 | 宴於倫敦敷待萬國無線電代表郵政大臣沙標爾 | . : | 於筆 | 阿美利加雪船公司器加鹭藤阿美和加雪船公司 | がは、一つの一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の一直の | . : | CAT LAND | | 會中社會黨議員刊布專單語 | | 1.0 | 四曲 | 美艦出發 〇五日奇威斯特電云有戰鬥艦 | 利 | 總裁驅斯佛於南大柯建地 | 羅斯佛斯三任總統 | 高 間 | Rio L | 4.60 |

- Azamana Jana





150

1. 2



南會館風潮三誌

〇譚人屬致黃留守函

界不速設法防護何堪設想陳漢欽與鄙 一聲卽去並不彈壓未解是何用意我公 製造局門首第五師第九旅乘其不意開 心置大局於不問特將大畧情形縷陳統 係東南半壁安范斷不宜存五日京兆之 律將潰之兵恐終不可收拾上海地鄰租 督派兵彈壓調停得免巨禍然此等無紀 無理兇鬧草管人命軍法奚存現雖由滬 者六人求歸舊而無者落者十餘人似此 的將受傷人送醫院調診並筋龍華所來 防護午後二時鄙人騙往履勘及抵斜橋 時囑幹事員楊宗實等先赴會館布置突 小除中途折返詎料該小除歸返高昌廟 會館暴徒已散時龍華軍隊固猶未到因 並的督龍華之鐵路衛兵亦派小隊前來 句鐘始蘇鄙人聞警園請滬督調兵彈壓 **炎加鄙人尚未到會而楊君已受傷將斃** 有軍界多人兒頭而入指索都人聲稱欲 間邀擊當斃一人傷五人逃散被其捉去 館之難民亦有一人登時被傷氣絕越半 矣並傷人會場者多人而由寗來滬住會 旧開大會於會館異其共知共喻昨十二 殺楊宗實盛臺演說安慰言甫出口拳足 前所建之殯宮以爲停板之所揆之情理 八並無惡感昨日明知有事聞到會冷笑 未喻此旨出而反對因登報布告定期昨 逾期無人領葬者一例極埋繪圖覧碑以 湖南會館以節經費並擬以會館爲肚滬 租法界之事務所議决逕事務所於斜橋 爲標識未逾期者擬整修義山旁胡子靜 公益似當不拂輿情不意軍界中人 辦小學校於前所停各板則議

父老兄弟囑以會務之組織觀望不前是 年桑梓義務未能少盡今日息肩滬上吾 長腰次力辭不獲繼思天涯奔走將屆十 綿力薄猥以旅滬湘人公舉爲同鄉會會 〇譚人鳳敬告駐滬軍界同鄉 人風才

安告衣莊明

四月念七日起洋廣貨通告

近在龍華與製造局

山拘獲後始知詳細並據

年省議會議次暫行稅章僅按蘇州

歷五月十九旅滬同鄉會開評議會於賃 克强先生變陽 忠告願同郷三思之 之言其兄彎弓義當亟涕泣而道最後之 處處富爲大局起見君子絕交不出恶詈 影響所及全局為之動搖我輩作事用心 意識之暴動不惟湘軍之名譽掃地類恐 年既欲爲中華民國之健兒宜保無上 爲國防上之計會斷不可以少數人之意 情何堪設想自今而後吾動吾湘烈烈青 義力止我軍交級否則兩方忿鬥塵爛之 思輕於試弄前日之事幸而鄙人稍明大 修吾又何暇與諸君呶呶聲辯惟念武器 走國事何至卑劣若斯耶然止誇不如自 見之左也滿清不肖官吏往往以告密誣局之苦心目爲誣陷湘軍之惡意亦何所 人之令譽否則以最交通之地點敢為無 **陷之华博上官歡心鄙人雖不德亦嘗弈** 北通商亦係情義之所應有乃以顧全大 勢上海地接租界一舉一動輒爲世界所 注意鄙人與滬督陳君忝係同志遇事彼 著之方法遠然便多數荷戈執戟之人一 爲關係軍事豫防危害則可謂爲殘賊同附呈台覽)細譯之並未指何軍何人謂 且失業足以惹起社會之危險亦固然之 今日南北統一人人倡議裁兵然非有安 速行設法預防以免蓋動是所至顧原函 鄉則大不可其爲有人煽惑事迹顯然夫 本有致滬督一函(頃接某君來國稱滬 上軍除情形希圖不逞十分危迫祈閣下 害同鄉非殺不可隨鄙人真仇視同鄉以君來內謂軍界湘人斥鄙人會函滬督殘 致同鄉之仇視數查五月二十九號鄙人 用事致一時之誤會數正疑恐間適有某 煽惑者含沙射人歟亦抑少數少年意氣 之暴動吾湘人士何忍出此無亦有從中 决之具耶雖日軍人份勇然此等無意識 起此何如重大問題竟訴諸武器以爲解 事片言宣告未終刀拳槍砲之聲相繼迭 鄙人耶鄙人之組織會務固各界同郷所 識決鄙人不過負提倡維持之實任乃幹 公舉即與學極機二事亦經評議員多數 问胞之怒夫諸君之怒怒同鄉會耶抑怒

會啓覽持械悪門各有死傷事頗危險惟 管帶王楚雄君以前日湘省旅源同鄉別 〇王管帶保護維嚴 滬防水師第八營

重吾規避之過而貽湘人羞也不意甫經 開辦即以興旅學經陳概二事大干軍界 而保治安 ○陳都督思患預防 相離匪遙

感情良好毫無意見為此通飭官長目矢 分見白究其實在本司令長與穆警務長 口角不慎遂致交門而外間物識沸騰莫不驚號令索稱嚴肅迺近來爾衆與巡士營目光復以來向以保衛地方爲賣商民 人等一體知悉此後務宜以賺讓爲德無 福字管司令劉福彪昨出示諭云照得本

移中西官判一

併押候會商再核

案又據侃克律師譯稱查各犯初則不肯 兩案李友山實未與即供單已由捕頭呈 往刧鎗傷唐阿二一案乃小阿四與李友山四人所爲大有豐案係小阿四糾四人 莊一案小河四及徐春山五十仔與李友 珠花係五十仔央徐春山售去至同康錢 陶煥卿實與小阿四同往至搶劫陳庽之 拿獲抄獲有珠之手鎗一枝擬李云暗殺 即據供出同黨李友山住閘北華界前往 楊掌生上堂供稱小阿四由小的拿獲後 襄誠會同美强副領事會訊即據華探 春山李友山劉永順即劉麻子等拿獲解 奉公堂研凱詳情已紀前報昨日午後二 二人所砍至廣仁信煙膏店德康紙煙店 山等所爲砍傷徐春山係小阿四李友山 探將陳及同黨劉虎英羅阿四曹阿金徐 搶却公共租界二馬路廣仁信等巨案由 賄槍斃陶煥劇及槍傷探夥唐阿二迭次 著匪陳錫魁即小阿四叉名華金海因受 **卜牛鐘捕房將陳錫魁等復解公廨奉王** 復訊疊和古案積匪 上海貨物稅總公所所長張審雜君 生事端如有力能自贈之戶混冒買 定當究罰所有售米章稈開列於左 平價售米處遼章購麵勿得擁擠喧 食力之人願購此項平米者各就本日開辦合行出示曉諭爲此未論凡

人質至數斗或一日買至數次查

售米時刻午前八時起十二時

伴同行者應即盤詰果係商民即行放行軍隊查夜倘若遇有途人如在四五人結 如果形迹可疑立即扣留解訊以防奸宄 并分赴各營隊給予傳令如在深夜之時 該黨乘機擾癿地方爰於夜半時立派馬 金陵潛來滬上意圖謀爲不抵情事深恐 因湘籍軍人衝突現值風傷有宗社黨由 官兵士通宵校巡藉以保護製造局 嚴禁軍人外出外並於晚間每夜督率除 而炮隊等營亦在 泥耳陳都督前晚

營兵與巡警衝突六

論如何委屈勿再與人爭判是非亦有 設老白渡龍王廟南段設南會館前西段南西北四段每段各設平價處一所東段来六千石平價發售仍照上年辦法分東 設西區小菜場北段設開北同春粥廠香 米萬米商會議公次先將採運來運之湘 騰平民食雜銀洗糠本總長示禁居奇並地自光復以來人多米缺自春徂夏價值 多米價仍未低落亟應設法挽教經 来運米石以資接濟惟目下各路來 呈准江蘇都督暫免米稅復經派員 上海民政總長李爲出示曉踰事照

改之無則加勉之意也其各懷違

辦理相應函復貴止會審官查照為有

|形||○軍界 國民招之響應者 楊探洋四十七元趴之李友山供平生未 將巡捕房抄去之祥銀二百餘元內提給 日毎日三強均包探楊掌生供給小的愿 領我死亦瞑目小的在押捕房已四十餘 諭曰准給還一半陳供如能全數於 時可有帳據陳供無帳據此項衣服共值 乃糊塗之判决王蹇讞醶日爾之衣服置 新亡生印質苦乞將衣給母具領中西官 洋千餘元均在却搶之前所做小 之衣服銀洋給還愿即直供價不供 之陳錫魁據供堂上如恩准將捕員 惟五十子未獲聞已改名劉毛子祭 投供陳小阿四拘獲時尚欲開槍 元請吊原職又據八十二號西探 此項歌花被陳寶在杭州得洋鷹投祭供期被抢珠花求追侃 捕房後陳供認却案三起暗殺案三 被搶珠花求追侃克 兩起今 **拒捕到** 薛姆生 和母具 旳之父 供而辦 房抄去 等情訊

勵熱忱

改捐洋五角即於一次扣除以示體邮而

多所機性未免自苦太甚茲擬暫於每人離鄉井既以靈瘁國家若於微薄之餉又

不愧為中華國民殊堪嘉許惟念爾等遠 愿各輪洋三元於每月薪餉項下扣除誠 布而該兵士等竟能急公好義先自呈請

〇警界

上海議辦國民捐前由滬軍陳

實行數募並由警務長穆杼廣君首先捐 都督發起照會民政總長開會議决章程

開辦食米平價處 邀集 米不 拉州 得滬

地均定於六月十號即隔歷四月二 取或 明後 段赴 滋聞 貧苦 十五

陸軍第五師騎兵開二連升共

育四十 會聯合商會及各葉董先將各項物價詳 各卡捐則勿促議定未將各處貨值詳細 **这具量蘇都會擬在上海設一秧率商權** 調查以致新定稅章仍未能推行盡利現

犯搶案惟竊案則有之嚴詰再三矢口不 帆明確俾得水落石出云 洋領事署簽字當奉酬領事偕同該捕頭 政分府將所獲二犯務須解滬由公廨提 將傅軍暫留現飲請陳都督者請湖州軍 查察並無償造鈔票領事是以不允簽字 無有領事即命陳將衣箱樹櫃開鎖逐一 事韵陳有無僞造軍用**妙**票情事陳堅稱 及華探目楊掌生馳至陳家由西洋副領 捕房捕頭查得陳已回家故將傳單至西 拿未獲等情已誌前報茲悉前日經匯四 會陳英士君飾值探科員查得陳住美租倉人西洋籍當由軍政分府咨請滬軍都 獲兩人凱得為首之陳少泉現在上海且 界蓬路二千另另七號洋房由陳都督命 用經湖州軍政分府委員趙玉生查明拿 細調查確實再根據議案照值百抽二之 近有匪徒偽造軍用妙票在湖州一帶混 例酌擬稅率呈請核交會議會復職云 6公共公廨出軍會同匯四捕房包探往 态, 資金低溫軍用票積誌

共計指生大洋八十二元小洋四百六十

員襲颺生君並巡員書記長警人等皆量 助洋一百元提倡在案茲悉復由東區區

八角一併彙繳警務公所存儲以特集數

繳送收款機關

領事公會各國領事會議定安再行途照 交涉使温向領事團正式交涉自應聽候本副領事查前項事件已經外交總長伍前由捕房取去請即檢還並祈見復等因 否分別開釋取銷尚有戈鵬雲函件一箱 華繁入西年劉福彪于右任被逐租界可 殿者茲准來國以前因國事獲咎之萬福 報茲經英副領事函復公廨關默員云逕 箱被捕房取去請飭令發還各情已誌前 聞公堂罷市案內牽涉戈鵬雲有書件一 右任劉驅彪請註翰逐出租界字樣又大 事請將萬開釋尚有因國事犯獲咎之于 使陳貽範君札飾公共公廨照會英副領 因大鬧西年案內又加押十年茲因大漢春未成被獲解由公堂判押西非十年嗣 東請滬軍都督陳英士君照會通商交涉光復萬福華實有功於民國故由各團體 志士萬福華因槍擊前清寶西巡撫王芝 還復志士自由交涉

000000 盗警又見

一售米之數每人以一升到五升

米價每升大洋七分五釐

後一時起五時止

售米概照大洋核算錢洋定價

稅率商権會之發起

散奔逃富將受傷人車送同仁院療治 聞信立飾中西探捕往拿該盗等已均四 警盗等開鎗擊中事主錢谷香左肩捕房 人各執手鎖鐵器撞門圖却錢姓鳴鑼告 昆明路北郷民錢姓家前晚笑來盗匪多

三路二區巡局核辦外呈請變核函請交 起見辦理尚無不合除飯令查明何國洋是為至顧等情據此查該軍以查防奸細涉使照會各國領事通行阻止持械夜行 **植游行想未知軍界餐章所致除价刀交有兵生巡哨以查防衛該洋人於深夜持 免誤會**而生事端云 各情照會領事團嚴行禁止持械夜行俾 赴局具領外用特國請貴交沙使將以上 人俾將槍刀送交該管領事或快該洋人 等語查軍界現在戒嚴閘北一帶均經派 士在旁看見即偕同兵等將他槍刀拿下 追蹤查問詎知追到時見係洋人該洋人 際稱為自宗社黨等暗中來此探管是以 其查詢伊即亂跑不答因思現在戒嚴之 不問來由即拔剌刀欲剌適三路三區巡 長轉據守衛營任長報告本月四日十二據光復軍李統領呈稱據第一團團營營 點鐘步哨至寶山路遇見持槍夜行者向

本就主人深度來能用 期出入頭地惟是《異原 中們素所專精買賣》 一門素所專精買賣。 一門素所專精買賣。 一

..

因念公欵支納公同集議各原驗出

君批不云呈悉國民捐事本團長尚未宣 三元以充國民捐款等情效奉該團長藍

會查照一面函致張樂君催命赶緊册報 電譜筋放鹽船

放行死有損失料葛其美叩陽 及茲據租界鹽棧報告昨有鹽船過吳淞 **脸可憑乞速電飭該統制轉節部下** 酒軍陳都督致蘇都督電云魚電當蒙墜 **8**為章統制部下扣留等語查該模運鹽 在散處微課係屬批准專案并給有

稽動局預備開辦 ------

由各調查員調查確實經審查長暨調查 給獎處長為陳都督兼任審查長為軍法 送請處長考核定奪蓋章彙咨京局備案 **商調查**方法擬照京局所定條例五則先 開上海槽勛局調査處成立大會所有協 又據另一訪函云昨日午後滬軍政府特 辦理稽劇局事宜現已預備開辦昨飯將 本府繙譯處改爲稽勛局辦公處其繙譯 則併設於外務科內辦公各科員已分 保復經調查長簽押再呈審查長簽押 審定後再發交主任員編列表格簽押 力動國民捐愛國勢誠言與心發敬業演 不息各學生每試一藝殷殷以國賃爲慮 其女學生連演數節尤屬認真特別始終

.........

夜巡察保衛周密尚無匪擾自車站交通 定每晚輪流查察現經張周梅三君擬於 揽稱防不勝防故由區員巡員書記等議 緊一日深恐有外來宵小托足其間乘機 夜間帶領長警巡邏一次以保治安不日 城外南區轄境地段綿長平日賴長警日 以來地方日益便利而巡警稽查亦復日 定表同情也言學逐渐鈴散會時已四點

.....

北蔣簪粉長國旗昨日通傳各區隊長 | 五族少年保國會於昨日由副會長周君

滬軍都督陳英士君奉袁大總統電委任

某等云 司正長蔡寅等調查長為人事科長高 克臻此演畢三點三十

南區巡邏嚴密

此會以後教育必力求進步各學生知有 會藝定隨時加功一舉而裨益良多諸君 謹爲舣會道達謝忱尙祈諸多原諒自有 發起此舉頗受各界歡迎鄙人不勝欣幸 雖各學生比藝中必有可疵之處而飲食 向來未有之創舉其爲不易而學生之諸 父兄暨男女來蜜踴躍蒞會竟如此之處

為李不基計即使無人出為于沙亦常坦白爲國府

專治小腸氣

彭 齋堂藥房神藥到申○立止

林榆石分倉委員前廣西賓州知府首紀 恐尚匿跡在滬合行通令一體嚴緝云云 云军准民政長吳移開接奉程都督一百 東三省都督趙杏擬奉天鹽運使呈稱吉 四十四號府令內開本年五月初九日准 書虧空公數八萬餘元上年會潛赴上海

萬餘金特國詢稅務總公所已否全數解

的如果清解請為移作賑災之用茲悉稅

在退辦米麥捐稅之後核計盈餘尚存 氏生國計會諸宛明等以米樂董事張樂

催避經辦米稅報銷 緝務獲究辦

廣

第1 特務・準間語各次監察不及傾回線經歷以及 が設理控制。準間語各次監察不及傾回線經歷以及 が過程控制。準間語各處名數字數科字線直流形的呼 が過程性制度。

萬源水珠寶玉器

民食艱難爱自馭將所開華興麵粉廠各 置之窮已於前日爲始實行平價發售 項麵來一律平價出售補助民食以濟 本埠總商會協理祝蘭舫近以米價飛漲

聯合學藝會記略

學校之體操等藝亦有條不紊面面俱 六七齡之女學生手工更敏捷酷肖萬竹 又搖鈴開會被會者更形擁擠分梅溪農 惟妙惟肖無懈可擊東華之尚武八段錦 學欣讚演至十二時搖鈴暫停下午一時 不臻美四成養正尤見功深觀者莫不 三十餘幕各學生盡献所能形式精神無 比德養正倉基八學校爲第一次大會計 會藝所演節目同前學生中每演一藝均 壇県正東華隆徳萬竹敬業時化八學校 來資不下三千人頗極一時之盛上午九 昨日本埠市立小學校假南市新舞台特 相繼演戲随分和安聲周江境異典西成 時開會首由主席報告開會宗旨會長等 一般學生各省勇敢氣象唱做俱佳並有 開聯合學藝大會是日雖陰雨綿綿男女

橋工告成

借價預算一點尤非平時熱心研究者不 台報告謂今日特開聯合學藝大會問屬 分末由評判員登 非國民會機屬問題不同要難同日而語以之爲証 次開會未果云云則所設者爲未成之援蜀機關此 僅係組織軍隊回川機獨設機關部於愛文義路壓 于不顧強制所呈張俠琴哀啓卧聞查閱所載當時 于前次預審時已聲明可以邀令到庭作誑並非出 臨時聯合多人呈齡作証尤易續生效力且李不基 關係無論當時分數收到與否據稱素行公正更不 之人究竟証人平會員乎抑係會員而爲証人乎本 均表同情抑僅由一二人意思代表全體訴詞不甚 奶到底為李不基証明以期早息爭燃較精該民等 既爲四川國民會重要人物對于李不甚整象極有 明白至狀內稱本會者凡十一見則附點名單所列 無殊難索解四川同鄉會會長王石麟會計郭誠齊

逐移矣 內為辦事總機關自下建築竣工日內即 公創經周君擇定西門外雖周路益智里 事務所會議緣該公所地方狹窄不敷辦 警田邀同發起諸君在京江公所內臨時

會既畢乃發給獎品盡數而散聞該會擬 備有游戲多種如出賽級駛自由車算學 員屆時來會討論云 應否予一部份之婦女以多政權請各會 競走賽記憶力阻碍競走皆足引人發嚎

即另乘輪船往美國預備迎接民船云 品該民船已於七日午後起程出口據船 聯中國民船之樣式及一切之中國交通 主所稱兩個月可抵美國該民船之主人 督率水手一班駕駛往美以便美國人得 力車大縣等物聘請怡和船主司考爾君 文匯報云有美國人於上海楊樹浦 訂造中國大民船一艘內裝中國舢板人

文匯報云外洋涇橋工程已竣今日 (六 便英法電車接軌通車 月七日)各工人已於該橋安設鐵軌以

明由批訴悉隊民等為李丕基作証羅列多人是否 徐懷霖傳爲李不基整吳振等恐嚇取財案呈訴證

向欠確實施之此家吳振等所控李不基目領吞數

京都天實際〇雄告同胞〇耳

原領數之國民會機關海獅及支付報消提出體明

前晚八時寰球中國學生會舉行賽藝會

復凱姦拐

挖地不允伊欽謝放手槍故此擔取衣箱四只及銅一 喪繳會同獎輸事役以原告延愛理思律師到堂譯 黨何四實及婢女徐於媛鄉逃一家前日午後入英鄉之徐銳即徐景明整石樹林勝拐伊妾 界質昌路第二百三十六號門牌內被石屬次誘驅 帮前情調追並據愈彩篇何四數供帮同住在法租

失原贏請求辦理國川公益之本意家經李不甚早 團否則李不基始終處有嫌疑地位逐躬自省亦大 有開求例合李不基聯電歌用機用白宣示以解疑 失李不基別姓吳振昏級職取財為吳振等計當然 **静远期秋周届時自必到庭陳述當可提出最有力**

洋

廷 旭 求 追 珠 花 植 婚 众 柳 氏 供 稱 遊 求 得 受 自 交保候筋傳超資運及當僧阿春到來訊核 納該疫爲姿質之鏡花閣供詞支替官州南 姆據呈宮間察睛之秦慶記堅稱出洋一千二 聘定同里金芝春之女即鐘花閣爲室意養完 告之身契實係用造並有任傳燕投供自幼中 奉王要献提訊並由比愛緬原管到金觀管 **藏选图由**梁一併傳集訊判交保候訊在案前**晚**套 任廷旭租來價值二千元之珠兜一只與秦 清和坊妓女鏡花閣二月初拖取鴇母命柳 逃妓受籍 似一併 百元 松选胺 世父母 才價被 **光雄任 欧** 記 好

~ 愈 婦人已回原籍近大起後來申並無串同情事房東 請追兩個月房租長數員列林管押四年警何氏交 千二百爾此乃小民一人所爲與別人無于何氏供 **欠租兩個月如連拍賣作抵** 债務無奈用火油達在衣服上縱火圖赔保險銀一 有大油一蛋一併吊案請鑒林供因生意清淡虧欠 時入內查看數息後見衣服凱紙上均有火油渣又 昨報記吳如林即林樹金縱火一則昨日將林及婆 何氏解發法公堂請訊六十七號巡捕渠稱當起火

過局及地力百姓永及一點鏡之久即奉都督命令一 茲悉該營係六點半鐘奉示出隊強壓綠恐擾害製 昨日報載運軍營管帶楊君聲言一則

當眾表示自可以昭大公而釋華疑於名譽殊無損, 到金豬隨足久中四官核供官商之下判石押候於 下禮拜一訳明再被金彩養質留本解 招領粵牌

據及女供稱年十一歲在虹口青雪哥用姓爲婢等 語中四官核供判斷留本解食縣牌把領 查見錢留公共及解昨長由官媒解祭奉中四官訊 廣東婢女東侯前日在北四川路迷路由梁周夜弟

解辦搶匪

王押四年兩年張押九月期備併逐出境 員會同日副領事四田君及英副領事康君訊了列 免財物由操造優別展解主公共公堂請辦經[關歐 區徒王阿三張阿貴在虹口南潯路攫取日本、人定

嗣後如遇有假冒數篇名義在外勸募者于新斯人

此項棍徒假冒名賽在外飲錢驗與敝黨名事攸關 心捐助密皆與總部直接並無滅人在外勸募情事 姓二人爭持本會捐冊達人募捐等情查敵黨成立

更对世豪報告昨在四馬路新寫族館見有沈姓湯 大同民黨公濟總會昨後緊要通告云據脫黨黨員

於茲深荷各界歡迎所有經費概由章黨領担負熟

册一併批沒官庫撤查特佈

新語三

暗教案三人同謀而會凱時又有陳 **施口供劉永順王竹精等均無一語** 四十餘日始行發表一不解 時殺陶煥團氣兇手陳錫魁拘捕至

而會凱時亦無一語問及三不解 問及二不解 暗教案之最要者爲主謀指使之人

萬國九州弟 配之二科分聚解別係開放乃第一率劉存盒

際世海、張一元如內服神效疝氣內可將勝氏寒濕之氣一掃而空愈後包不再發一試便知象之。 えいり 青貼於時胱之康陰事立刻縮小其患者失氣鳴脹消失履如飛發之 りょう 一次 放速奥衆不耐事治七種疝氣無論陰養腫脹終長何墜豬醫取手才痛薬。每抵四角不論風痛火痛蟲痛濕,痛及吃烟、人牙疳等痛一搽即止己才痛薬。每抵四角不論風痛火痛蟲痛濕,痛及吃烟、人牙疳等痛一搽即止己

中華民國元年六月八日日 ●即壬子年四月二十三日

> AND DESCRIPTION OF THE PERSON OF THE PERSON

住宿四夜後往蘇州是實驗之石亦班蘇爾斯律師 床一張同选除吊到三只向少衣箱一只内有金镯 金男童帶貨車物件均被石織去當時先遇到虹口 各隊趕緊回營其時并未開槍亦無傷及多人之事 相安從未輕學妄動合為更正 格以次並無一官見資運軍營駐紮兩市多年軍局 官兵等均何繼經號令都督帶昨赴市政慶會議都



Z047 **搬好手拿排特 敝 日三 念 月 四** 學 臭 女愛情之群介 数好乎拿排货散夜三命月四 號八十四百七千一 異律德臺舞本 保范何小萬何林呂殷於沈王云 伍 贈 動 莫 趙四吳徐王孫小 紹少家桂壽金步月春朝月永中華月泉如韶 小 東韓風春福鴻壽 蒙山聲枝燈器青來虎秋※利風華月泉如先芳梅郭風鳴簽連至仙 何小沈證萬何 異 呂 家桂韻如靈金 小 擊枝秋泉燈譯芽桂懶月 · 奈男十章 亚女牛否 頭 十 盗洪 自聲相探擊。賈 號五十九百五點電 建數 用沿 牌與資之改 施之主極製 元至人有雙 情製神科 片彩景佈交十七編起角三廂包角-廂邊位椅角二廳正戲夜三念 域を街前。幸 趙滑人達 者無機と著書場の 工言中支 (場) (日2864 (場) (日2864 (場) (日2864 (場) (日2864 號三零百三 話電裝新園本

角一雕正價減大期待 數日三念月四 口里需卜路馬大技 角二鷹正價減大期待 戲夜三念月四 十五百

業態要秦也陳亦居恭知 至 **全**

魯本八端本七韓良天氣黨妻^{全養} 養養 花茶新花茶新心理報惡同頌 靈

記譽玉秦掃本秦子凱傳蛇日演准日六拜禮戲好手拿演准夜三念

峯翠燈泉殺汁牛放展林棚的阿林尼小阿里服

参一日林徒 | 日小館周月| 花珠塵玉月云枝姫曹賀紅 小小雪梅月云枝姫曹賀紅 小小雪梅月云枝姫曹賀紅 夕仙云金季翠夢山黒陳一〇 空紅 菊官武士子 李柱 三日 城閣称亦聖白ま文 田柳 近日 世界 子 有 医洲 取 今 旗 三 王 文 第 子 有 記湖陽榮 今 旗 三 王

盗 桂 沈 利永王 醴 秋韻沈 泉如趙 燈蓋萬 本 頭 14. WILL.

戲 夜

演 煩 商 護馬斯 計城空 亭街失

The state of the s

2673 置 新 拜 禮 四 夜 + = 四 月 友 玩 客 特 飛 榮現 寶 馬叉 不與 鋼飛 同衆 要景 叉舞 最 界 茂金李 林長劉 珍國肖 演 准 會 ft 演 界 軍 李 張 劉 陳 劉 云秀 祥吉 廷俊 俊英 廷艷 行 五 全 庄 大

作 題 夜 三念月四 等頭價减大別特為名著迎歡下天

10

©00000000 京海金 000000000

夜 廣 天 Щ 南 桂 茶

戲好手拿 員藝煩特 夜三廿月四

夢蝶蝴演准 兵塵壁赤濱准

之同病者。實天驅後劉州陳鳴集隨謝 二馬路石路四誦清堂醫室〇胡純香先住專門花柳病科 二馬路石路四誦清堂醫室〇胡純香先住專門花柳病科 四五日即患自濁包皮頭大破爛臭鑄延至一月橫痃膕痛 四五日即患自濁包皮頭大破爛臭鑄延至一月橫痃膕痛 (使自去秋縣豬淶滙旅居挹鬱餌汚毦巖以消遣無如宿娼 。 徐麗登報以告世華蒙棋主劉計介紹隆 不到等職人 化新興香度越

丸意如

善治色勞

常家類心煩胃果食減多療法之根已變伏於床會關之可以年**方肚應**脫薄特爲鍾簡色界年甫十六樂已授室而血氣未定 博育早開日已而

包胡

醫◆純

花●香薷業

病士

13



麗

臺 續 (間極北及景山鹤江台炮艦軍裝軍眞仿) 等優最申到次初都 京

名並故限中數交週解漏如徐揚其李著聘應採友巨本 本體京通氣信殷到程其珠宛頓臺君名譜量聘至司台 台甫中觀充然高比台悲圓折控調南老賈令上津特不 句之有處足其出陳步度玉眞紆抑來旦友已選京煩愔

新 京

夜四念 師天雙 關橋草

台 新 新

夜二念 夜一念 夜三念 洪 24 宴林 洞羊 痣砂 計城 臺 舞 新 新 文等超聘特

夜 曹登 儒群戰舌 訪 仙富 打 過 止盖起江 價 戲 夜 層 六廂頭角位等 一廂特元位開 I E 角三等二角六等頭角入等特 角一等二年角一等頭角二等待) (角一等二角二等頭角三輪特

百台 桂 戲好手拿煩特夜三念月四 奇

250 国 夜 拜 禮。四 + 月 四

呂

奇有上舞 中大水磅萬 有**眞滿請** 觀之未臺 華戰中在餘 六水臺看 本 演 全

·嵐 拜禮四

家学學局方開究會證始階經。同类實君會學王煩神至茲 官方體時非濟戲串君慶少易顯輝逆君向串繼君請商友者 他知公前時脫創按同允央演生無所拿在一種短著名轉本 本早請下台多趙液計領唱平二演培京天務區名界請園 類降 可少年月本並冉茲七並腔交都按本趋容請軍特 非爲實此大音研園請二承肯駕調稱與王崗 計串君學挽

國民 公黨詰問商政 和教學下數學

新大安華· 層不具 商務印書馆匯啟 主民並未向日光照看一時或永覺察故有此觀亦應適差其會全球處既 中民並未向日光照看一時或永覺察故有此觀亦應適差其會全球處既 一個一個一個一個一個一個一個一個一個

数請が安

國民企黨本市歐國民企黨本市歐山著其多此間且有亡

荷介の的大工。新窓関門が開発を開発が開発を開発が開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発している。

神五分

行

廣

Ŀ

路

事

務

所

國籍紹公司廣告等語經典清潔所

東塚准

以被割除此作。

特此會自 28199

一公解釋

與同靈權迎云乎哉

痛恨者若夫損失最巨之人頓足載手怒目切齒不。。。。。。。。。。。。。。。。。

不之色見於眉宇僧亡之痛發于言詞粉身碎骨圓

入堂時行禮頓起守舊之念 覺不古尙祈慨用樹葉以歸劃一 每日備毛血若干以供作全堂飲食之料 結繩以作記念不得用鳥跡等書 效之稱曰某某氏如羲農集燧等 噩噩返於太古之世庶可免機詐百出日。。。。。。。。。 事賓人起見特發起返古學堂使人渾渾 世界愈開通戰爭愈激烈本學堂爲欲息 堂中供渾沌氏盤古氏爲祖師以便 操衣等俱以樹葉歡體草衣簑衣似 上古茹毛飲血今本學堂不備菜飯 本堂既名返古凡一切形式均當遵•。。。。 放擬返古學堂章程 迅 結繩本堂一切書契等品均仍。 。。。。。。。。。 談 閒 生宜。 踵• 相仿效或用金製或用銀製脱爲簸飾之 多次日也狂交情十載却雕忘琵琶卅二愁無。。。。。。。。。。。。。 (天梅) 漱鐵和尚 詩集題詞 (天梅) 漱鐵和尚詩集題詞 **金手銭黄金燦爛君玉玲琳與女子** 留 **而敦博物館內最珍貴者爲一表歷係** 聲

· 0000

不鍋欺人屬人借以售其媚衡耳面受此懽迎者無 以愧煞一般拖耳盗鈴者矣夫開會以懽迎爲事者

不料今日偏有一種觀書人雖用舊檢一變而爲爆不料今日偏有一種觀書人雖用舊檢一變而爲爆

海非猛用勦減手

断胎經孕斬草除根中國機無

上為同有卑見

解挽教之希望

汪先生純粹高尚據寔直言不打誑語一字

理居心焓崔拔此荒膠不經之

作的世 人之

政権者共為木

無自守之士乃

→ 中於其間可見此等講論類有價值並非唐總

上妙策扼要名 • • •

令人機不能損

石製此石係

談



止其國必萬不能强而國務卿多數人員大半贊成止其國必萬不能强而國務卿多數人員大半贊成危險之中國非將讀書人馴滅净盡其觸必萬不能 此說凡謁見唐總理而有所運動者亦以此言爲逢 散售人咬交咽字鼓吹而成充其腦之所極異爲處 極點以爲此次中國變亂造成不可收拾之局皆由 內閣唐總理近日痛恨讀書人之心理竟違嫉惡之 竟不使一名漏級果能實行此事真今日滿心**愜**意。

海內守舊專家惠國賜數自當逐步改良

本堂草創伊始章程未臻安善如蒙。

爲何代歐亞爲何地孔孟爲何人爲止

以學至身如木石不知痛蹇不覺憂。

爛父老不安清夜間心質爲抱歉何頗受此懽迎嗚

光復以後盗賊體起商業敗壞民不聊生使桑梓糜 汪精衛先生至專而商界開歡迎會汪辭不赴略謂

程級以學到不知天地爲何物秦漢。

宿學生均夜臥其間冬則移入山穴內·

良心之言

住址校舍在三千年前古木之上

飛 相 类 店 儒出而犯大難决大疑定大計獨擅 所隨者無通權達變之奇士尤慍無 無亂者國連也撥亂而反之正者人才也國家不幸 麟角更無一天下才出類而拔萃矣夫有治而不能 之心眼光所注醉睨一世胸羅古人 張良武侯管仲王猛耶律捷材劉武 夫具操縱六合之手含吞吐五洲之 有深體有違思有質學有奇才而又有高尚品格正 大行爲清淨志行篤厚心術開展無 不然就秦今日讀書種子于一盆

尾陖弱有是的怕

魔族之想:當在顯此**愛昏**積愚妄幸級 **被亡之不速而又益之車薪以助其餤必強同盡之** 髪不能數罪者乃今編現形**露影駕蓋不已是納恐** 人咸置之於縣山之土穴義秦皇活坑之楊黃土文 智識淺河鼓吹煽惑選快一時遺界 黑隨之橫逆脅之朝抗夕危鶥患立至以致良眷既 天全局糜爛換其致爛之由質由 和營營權利其與能以天下安危與 黨同伐異鶴鳴鴉噪不悉內情不達 術院認之次字巧利之口舌虛懦之 心量狹小執拗乖戾又復剛愎自用 心性浮動育從橫議敦鬨蜂間見解 耳若今之所謂讀曹人者發狂熟意 · 引為已任者 虚名氣智慧设 火樂局之間皆 人骨妄無知 已稍一支 音 不能敬事權 山 欲作此 聚而 心之意氣不計 外勢而一唱百 體力全痛定 之間飛蝗蔽

我錦繡乾坤辱沒我可明世胄此又著者馨香百取 之日亦甚顧火炎昆屈玉石俱焚樂與僧亡視爲仙 還不是不做的爲妙嗎伊召突忍了羞恥。 話機好呢伊召突收了淚問道先生你要的召突你也不必悲傷你總得同我說實 我說質話我不明白其麼叫實話勃老思 着我清白的身體去了這險途就那**坦**途 勃老思白聰到這裡不覺心裡一動便道 希望的目的嗎伊召突道否我决計要留 道你現在救死還來不及還想求達到你 求達到我希望的目的就罷了勃老思白。。。。。。 道先生我不能說我只有想着我的名字 伊召突兩眼包着淚牛晌幾噎着嗓子 問道伊召突伊召突你簡直說你願死嗎 伊召突道這是別人說的話勃老思白 第六章 茅屋之結婚

The second of th

朝夕陳拜而不能自巳者也雖然溧陽成都猶有老 *然一聲乾釉折坤維陷上下渾沌人類滅絕讀書壞。。。 格唇鼓舌識人家國事中國富强拭目可待輕望唐 伸頭露項受快劍利刀之一研大好頭顧傳之四方。。 **總理從速於斷圍罩拖顏一鼓而殲之可也** 高縣太白觸目對心傳咬文嚼字之徒自此不敢再 和不留一人化爲發轉變作典沙歷盡萬却永風輪 人之心亦可以稍慰矣嗚叶彼此聲讀書壞種尚其 **迎終入於溴化毛角之類如此則唐總理痛似罰眥** 殺之不靈雄亦壁之火多灰燼之餘生雖投散翔之 恐未並收勦減凈盡之效也無已惟求地球相激窘 **濁流沈名十于白馬图献忠之試院殲士子於交場** 雜 貨 担

Ei a 定職力經

特出之英冠兼さ

秀崛起其中者

→指揮中外能如

等聲賊如似毛

氣有包括萬雄

13. ***

「14. ***

「15. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. **

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. ***

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. **

「16. *

小型和自 The second

京都天饗齊薬局○天下

慰
豈無物傷其類之
然
遠此泉風
此

一分子 鬼死狐

飛鱗虎同游

(

到百聯之**庭增因經**來 談○此三種**靈樂**上 香港鍊雲大樂房

男子戴手、蝎

少數人而多數人困苦流亡朝夕其

西

洋

铤

香之朝夕頂禮而腠拜之登開一茶會具一盛經值

當買絲總賭君之像採鮮花而供獻之酌清潤而鑿

憔悴之增而登仁壽之城則酷人之功億

英我同

大破壞以後能建設完全去前清之腐敗俾同胞**死**

呼汪先生何簽此良心之首也

TO

□ 通過
第分級例提及等等時立愈及等氧的別等等
第次型 有小便一切發皮腫爛毒門無論初起久染包可膜日全愈如射響不精。奚不愈致情質個濟不順人之性命故此及乃本發獨得異人傳授長方重用其犀牛黃珠粉琥珀極品上築泡製久煉成丹專治男女楊梅若養積塵下點名○羅驗第一○異人傳授珠黃八寶化毒丹包愈男女一切楊梅若毒限日斷根永無後患



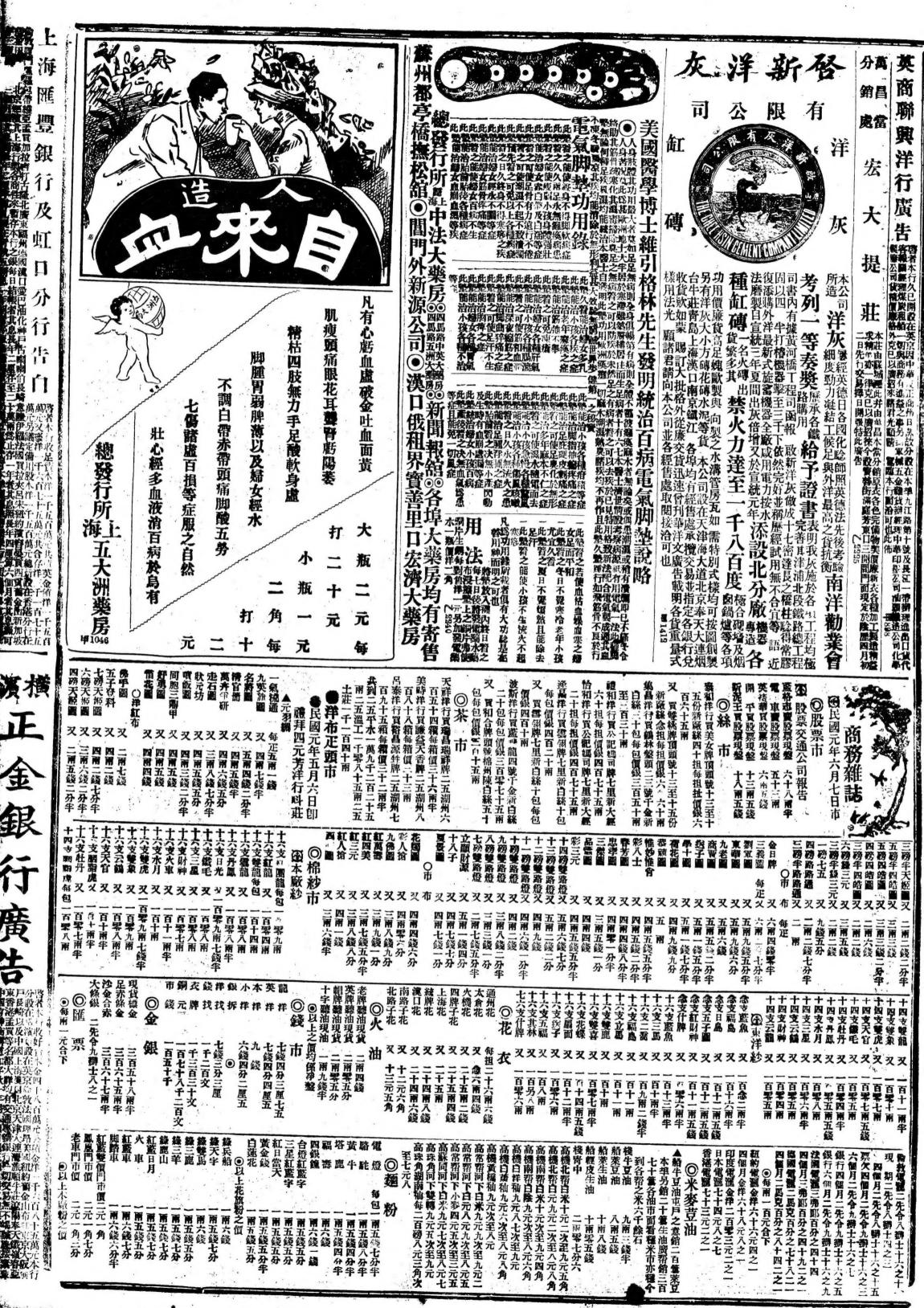
全球型 事治 海 瀬 陰陽 醒悟 丹 專治 文 武 頸 狂真 止 馬 寰毎 分 二 元 毎銭 十 八 元 重 者 一 錢断 根 望 秘 製 專治 海 瀬 陰陽 醒悟 丹 專治 文 武 頸 狂真 止 馬 寰毎 分 二 元 毎銭 十 八 元 重 者 一 錢断 根 望 秘 製 專治 海 瀬 陰陽 醒悟 丹 專治 文 武 頸 狂真 止 馬 寰毎 分 二 元 毎銭 十 八 元 重 者 一 錢断 根

稱之滯與要很稱 為時復在之目羊 第立任五病直癇 一刻以癇凉層風

神效無い

岭真 真效速 爭勝歐亞挽回利權為目的

是〇外華郵酬安建信力自給也 使原形仍可生子員乃效驗如神第一仙丹〇立愈珠珀五淋目濁丸價样。元〇上海二島路中西鼎彩里內便使原形仍可生子員乃效驗如神第一仙丹〇立愈珠珀五淋目濁丸價样。元〇上海二島路中西鼎彩里內便珠實下疳散每颗样七角,女子除戶間偏男子陽物臭關和傷質爛半邊山散「抹立見去腐精毒生肌止痛保水燙,凡恐下疳雖賭醫東手危險萬分勝會試之當知本廢藥或力臭也〇每抖價律十元每煮拌二元〇另有一樣的一切測量距離生實驗到底的壓壓或物的物質者更更多高度者包支。



The state of the s

As a share state of the state o

福州

数增加 交京法百 某**通天**國萬 基準 基準 月第 胡銀連美術 五万**漫**國金 上族和洋 上別交易上的 和約省金山布里東京大板 和外省金山布里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板 新春里東京大板



康到 第27

TO SEE SEE SEE

Market Market Committee Co